

IWAKUNI CITIZEN MANDOLIN CLUB

岩国市民マンドリンクラブ・マンドリンコンサート





清新な環境づくりに奉仕する



株式会社 ハコスイ

代表取締役社長 田中久美

■本社 東京都新宿区四谷四丁目13番地(清水ビル3F)
TEL (03) 357-0328番

■中国支社 広島市小町1番28号(清和ビル2F)
TEL (0822) 46-7761~2番

● 営業種目

- 1. 工業設備洗浄の施工
- 1. ジェット(高水圧)洗浄の施工
- 1. 産業廃棄物の処理
- 1. 建設部門の設計及び施工管理監督

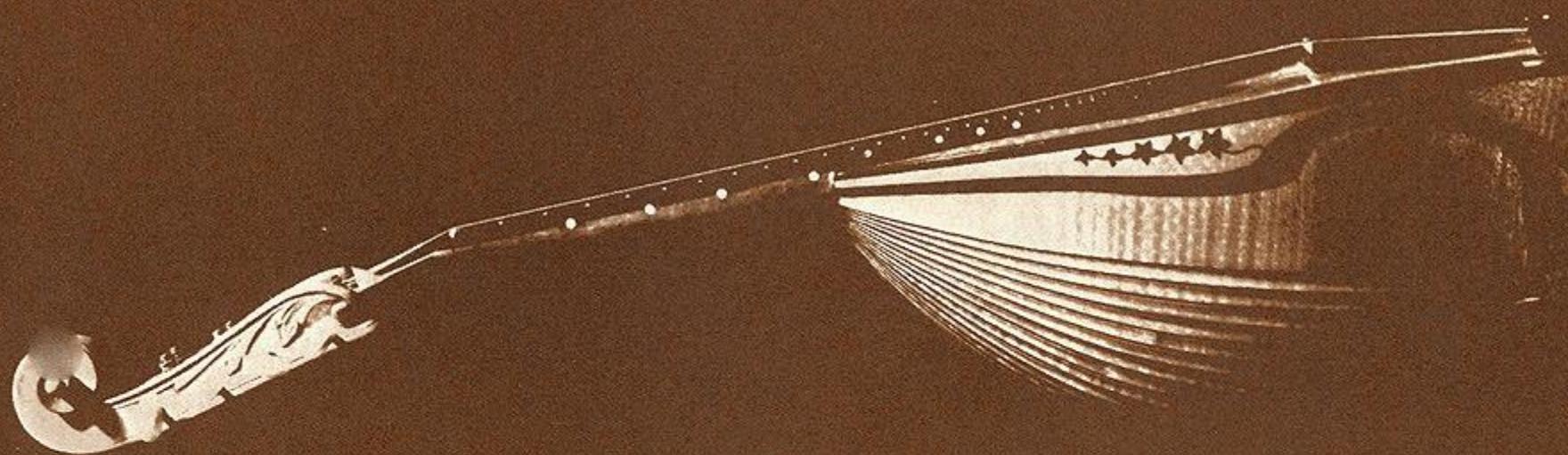
第17回 岩国マンドリンコンサート

●とき 8月16日金 PM6:30
●ところ 岩国市体育館

第2回 広島マンドリンコンサート

●とき 8月17日土 PM6:30
●ところ 広島郵便貯金ホール

■主催 岩国市民マンドリンクラブ
■後援 岩国市教育委員会・広島市教育委員会
中国新聞社・中国放送



ご挨拶

黄色くギラギラと照りつける太陽、銀色にキラメク海原、コントラストの強い木立からはいかにも汗をしぶり出しそうな蟬の声が聞えどれも強烈な夏の印象を与えます。

恵まれた自然と環境にはぐくまれ、生涯をフレクトラム音楽に捧げられた熊谷幹雄先生の御指導のもとに育った、岩国市民マンドリンクラブの定期演奏会も、その夏と共にやってきました。

マンドリン・ギター族の楽器は、割合に手軽に覚えられることから学生界を中心に以前にも増してサークル活動が活発になり、フレクトラム音楽の底辺を拓げる一方では、個人的にあるいはアンサンブルとして充実して来たことは、関係者として同慶にたえません。

アンサンブルというものは、プロのプレーヤーを集めても、一朝一夕に容易にでき上るものではなく、ましてや、アマチュアの我々にとっては技術以上に難かしく、技術以前の問題でもあるように感じられます。

指揮者の振る1本のタクトによって、緩急強弱自在に音楽的表現ができるまでには、幾度となく同じことを繰返し積重ねなければなりませんが、同時にお互（指揮者と演奏者あるいは演奏者同志）の気心を知り合い信頼感で結ばれた音でなければ、なかなか聴く人を感じさせることはできません。

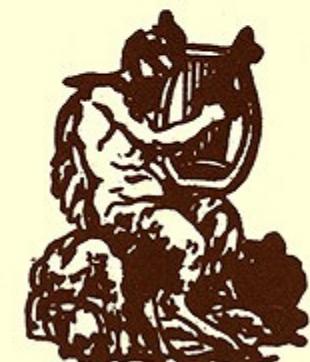
例年8月にはきまって発表して参りましたが、次第に世代も変り曲目も変わってまいりました。惰性に押し流されることなく、かといつてきらびやかなものばかりに目を因れることなく、明日のために今日の演奏をしたいと思います。

昨年は、「群炎」というこれまでに経験のなかった曲をとり上げましたが、今年はどこまで消化できたか、熊谷賢一先生の音楽をどこまで理解したかを「群炎Ⅲ」で試してみることにいたしました。

今後ともこうした姿勢は崩すことなく活動を続けて参りますので、一層の御鞭撻をお願い致します。

岩国市民マンドリン・クラブ

会長 三浦 孔司



メッセージ

岩国市民マンドリンクラブの皆さま。本日の第二回広島定期演奏会にあたって、広島大学マンドリンクラブより、心からのお喜びを申しあげます。

今は名実ともに岩国「市民」マンドリンクラブとなっている貴クラブは、はじめは岩国高校プレクトラムアンサンブルのO.B.会でしたが、その岩高プレクトラムアンサンブルから広大マンドリンクラブへ毎年何人かの卒業生が入部し、有力なメンバーとなって活躍しております。岩国市民マンドリンクラブは、私たちの、いわば、本家に当り、その本家がますます発展していくのを見ることは、私たちの限りない喜びであります。

私自身もかつて岩高プレクトラムアンサンブルに籍をおいたことがあります、あの古ぼけた校舎で、今は亡き熊谷幹雄先生や、今日、このステージにあがっておられる先輩諸兄姉の叱咤激励をうけたことがなつかしく想い出されます。

しかし、今や岩国市民マンドリンクラブは、こんな感傷など吹きとばすほどに雄々しく成長しました。今日この日のために、遠く離れた地より駆せ参じた部員も多数おられると聞いています。プレクトラム音楽特有のあの豊かなリリズム、歌謡性、合奏の時の身のひきしまる緊張感。一度でも合奏の経験のある者なら捉えて離さないプレクトラム音楽のこの魅力が、人々をこのように集わしめるのでしょうか。部員ご一同の確かなテクニックが熱気をはらんで爆発し、聴く者すべてに深い感動を与えることを信じて疑いません。

広島大学マンドリンクラブ
顧問 稲田 勝彦

本日は、かくも盛大に定期演奏会を開催されます事を、岡山ギター・マンドリンクラブ一同心からお慶び申し上げます。

最近のプレクトラム音楽熱には目を見張るものがありますが、そうした中で、成長の一途にある貴クラブが、日頃追求しておられるプレクトラム音楽の一端をこの演奏会で発表されることの意義深さは、測り知れないものと確信しております。

今年の春には、遠方にもかかわらず私達の第三回定期演奏会のために賛助していただき、ハーモニーの美しさと、すばらしいテクニックに感激し、部員一同貴クラブを目標において次の定演に向って進んでおります。

今宵は、日頃の練習の成果を十分發揮され、マンドリンのあの繊細で美しい音色で聴衆の方々を夢の国に導き盛会のうちに終えられることを確信し、岩国市民マンドリンクラブの今後のご発展をご活躍を祈りまして、お祝の言葉とさせていただきます。

岡山ギター・マンドリンクラブ



パイオニア[®]
クラリオン

オーディオ・ショップ ミニ・サロン 岩徳線体育館踏切横
TEL 22-8860

4チャンネル ステレオ
カーステレオ・ミュージックテープ

PROGRAM

《第Ⅰ部》

指揮：高島信人

序楽「今と昔」.....G. マネンテ
中野二郎 編曲

グラウコの悲しみ.....A. マツツオーラ

ダンテ序曲.....N. リ・カウシ
中野二郎 編曲

《第Ⅱ部》

指揮：奥西仁

合奏協奏曲「四季」より“秋”.....A. ヴィバルディ
鈴木静一 編曲

G線上のアリア.....J. S. バッハ

ルーマニア狂詩曲第1番.....G. エネスコ
鈴木静一 編曲

『第Ⅲ部』

指揮：高島信人

マンドリンオーケストラのためのヴォカリーズ 熊谷 賢一

(I) 晓の歌

(II) 街の歌

(III) 夜の歌

マンドリンオーケストラのための群炎Ⅲ 熊谷 賢一



序楽「今と昔」

G・マネンテ作曲
中野二郎編曲

マネンテは、1867年2月2日イタリアのサンニオのモルコーネに音楽家を父として生れた。

彼は幼い頃から音楽を好み、ナボリでガッティ、グアルロ、デ・ナールディスに、ローマではサンクティスに師事し、抜群の成績で卒業した。

60連隊長を拝命したこの頃（1896年）処女作の吹奏楽曲「降誕祭の夜」・序曲「国境なしに」の力作を発表した。特に三楽章からなる幻想曲「華燭の祭典」はイタリアの著名な作曲家ボルゾーニ、チュエリ、ヴォルフ・フェラーリ等の賞賛を得た。

マネンテは、この曲の中でハ長調とハ短調を交互に配し、今と昔の情景の対比を描き出している。

グラウコの悲しみ

A. マツツオーラ作曲

作者は、イタリアのベルガモに生まれたギタリストであり作曲家である。長年多くのマンドリンリストの伴奏者として喜び迎えられ、ギターソリストとしても立つに至った。

この曲は作者の比較的新しい作品で、1951年にベルガモで私的な青写真により領布された。

音、構想ともに単純ではあるが素直な表現が好ましい作品である。



正しいメガネで
明るい生活



正視堂眼鏡店

広島市幟町7-30(京橋通り)
電話0822-21-5313

R
Repos
soda
Y
C

喫茶 ルポー ひろしま中町☎47-0883

合奏協奏曲「四季」より“秋” A. ヴィバルディ作曲 鈴木静一 編曲

バッハ、ヘンデルとほぼ同じ時代に活躍した作曲家兼ヴァイオリニストであり、当時はバッハやヘンデルよりもむしろ有名で、いつも時代に数歩先んじた試みをしていた作曲家であった。

彼の協奏曲は、その当時の合奏協奏曲（コンチェルト・グロッソ）に較べると非常に進歩的なもので、それまでの合奏協奏曲のように独奏部（コンチェルティーノ）を二つ以上の楽器とすることなく、ただ一つの楽器だけとし、このコンチェルティーノと合奏楽器群（リビエーノ又はコンチェルト・グロッソ）とからなる近代協奏曲の基礎を確立した。

協奏曲 第3番 へ長調「秋」

“L’Autunno” 第1楽章 Allegro $\frac{2}{4}$ 拍子

＜村入たちは歌や踊りで豊作を祝い、バッカスのように酒をのみ、眠るまで楽しむ＞村入たちの歌と踊りの有様がソロ・マンドリンを主にうまく描写されている。終りに近く眠りを表わすメロディがソロ・マンドリンによって奏される。

第2楽章 Adagio molto $\frac{3}{4}$ 拍子

＜皆が歌や踊りをやめたあとには、秋のおだやかな空気が、すべての者を甘い気持のよい眠りへと誘う＞ここでは、ソロと第1マンドリンは始終ユニゾンで動き静かな夜の感じを出している。

第3楽章 Allegro $\frac{3}{8}$ 拍子

＜夜明けになると狩入たちは猟銃と角笛を持ち、犬をつれて狩に出かける。獣は逃げ、狩人はそのあとを追う。獣は鉄砲の音と犬の吠え声におびえ、疲れ果て、傷つき、逃げることもできず、追いつめられて倒れる＞

鉄砲の音も特異なリズムで描写されている勇ましい楽章である。

おしゃれな貴女を
より個性的に.....。

婦人服飾



広島本通り 8-24
TEL (0822)46-8822

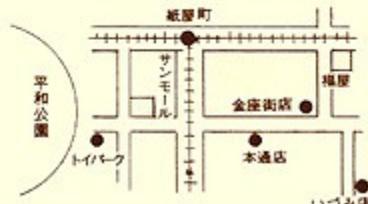
‘ダンテ序曲’

N・リ・カウシ作曲
中野二郎編曲

作者は19世紀から今世紀初期にかけてイタリア・シチリアのパレルモ市吹奏楽団の指揮者。丁度マンドリン音楽の勃興期で、吹奏楽でも、イタリアは毎年のように作曲コンクールが行なわれ、本曲は、1899年フィレンツェのラビーニ出版社主催の作曲コンクールに入賞した作品である。

曲名は勿論イタリアの大詩人、ダンテ。少年時代をフィレンツェに過ごし、そこで天使のような美少女ベアトリーチェに邂逅し、プラトン的愛を感じたが、このことは彼の精神生活に決定的な影響を与えた。後、彼女が若くして死するや深く哀傷して情熱を学問的研究に傾け、又これに慰藉をもとめた。最初に現われる優婉な動機と、これと全く対象的におかれたもう一つの動機が終始交互に、或は交錯して現われるところに作者の巧妙な意図が感じられる。

トイパーク おかせん
7月20日オープン



人形・玩具乗物 おかせん
金座街店 47-3848 本通店 47-6660
いづみ店 47-9211 トイパーク 47-6754

G線上のアリア

J.S.バッハ作曲

バッハは1685年中部ドイツのアイゼナッハに生まれ、ヘンデルとともにバロック音楽の双璧をなす大作曲家である。

彼は性格的に“閉鎖型”“内向型”であったこともあって、65年の生涯の間、一度もドイツから出ることなくその大部分を中部ドイツの教会音楽家として過ごしている。

本曲は「トッカータとフーガ二短調」とともに彼の最も代表的でポピュラーな曲の一つに数えられている。「音楽の目的は神の栄光をあらわし、人の心を楽しませることにある。この目的をはたさないものは、悪魔の叫喚にすぎない」——バッハ

マンドリンオーケストラのための “ヴォカリーズ”

熊谷賢一作曲

“ヴォカリーズ”とは歌（歌詩）のない音楽=「無言歌」という意味ですが、抒情的で詩的な内容を持った器楽曲、ないしは声楽曲のことをいいます。

最近ではあまりこのような名称で作曲されてないようですが、メンデルスゾーンのピアノ曲集「無言歌」や、ラフマニノフの「ヴォカリーズ」、ブラジルの作曲家でギターの作曲なども多いヴィラ・ロボスの「ブラジル風バッハ」などの曲が有名です。

この曲は拙作“群炎”的(1)(2)(3)などの作品の後に作曲したもので、古典的なマンドリン合奏曲（オリジナルと呼ばれているもの）特有の優美でメロディアスな一面を尊重しつつ現代性を追求している作品であり、古典的な合奏編成でいかに“歌う”ことが出来るか、という課題への試みとして作曲したものです。

昨年の“群炎(1)(2)(3)”の好演奏で、岩国市民マンドリンクラブの音楽性の豊かさと新曲に対する意欲的な先進性などが実証されていますが、今年も又、おそらく昨年以上の音楽性豊かな演奏で作曲者の意図以上の優れた“音楽”が聞けるものと非常に期待しております。（7月15日作曲者記）

ルーマニア狂詩曲第一番

G.エネスコ 作曲
鈴木静一 編曲

作曲者エネスコ（1881年～1955年）はルーマニアの国民的大音楽家である。作曲家としての彼は、この狂詩曲をはじめ交響曲等多数の作品を書いたが、今日残っているものは、この第一に続く第二だけで、むしろヴァイオリニストとして名声を残している。

ルーマニアは隣接するハンガリアと共に、個性的の強い農民舞曲を持つが、これはその中のホラ(Hora)とシリバ(Sirba)の形を組み合わせたもので、リストがハンガリアンラプソディーでラッサンとフリスカを組み合わせたものと同じである。

エネスコは、独自の旋法と、当時としてはユニークだった和声処理で、自由奔放に、聞くものをその民族音楽の中に引き入れる。

各種楽器とレコード

長井楽器店

岩国市麻里布町3-2-9
TEL 21-1850

古い伝統と新しいセンス

創業明治六年

クリハラ写真館

岩国市今津町一丁目15-24
TEL 岩国21-7766

マンドリンオーケストラのための群炎Ⅲ

熊谷賢一作曲

『群炎』とは私の造語である。読んだ字の如くホノオの如しであるが、この言葉は作曲した音楽の内容や形式には直接関係ではなく、ましてホノオの如しの情景描写音楽ではないのは勿論である。

「音楽的行為」の中で、現在と未来に生きぬこうとする強い生命力のエネルギーが、あたかも炎の如く燃え上る表れでありたい。そしてそれらの炎が集まり巨大炎となって不毛の原野を焼きつくし、新しい創造に立ち向う力となりたい。といった私の創造上に於ける理想として考える理念の抽象化された言葉である。

そして、その発想の出発点は、表現上の音楽技術における諸々の困難な問題に疑惑され、人間と音楽との原点的な触れ合いよりも技術中心的な傾向や、それと裏腹で支え合っている音楽上の無思想性や逃避性に対立する点にある。

技術上の問題は決して未来において解決できない問題ではない。だが全ての音楽的行為の中で生命力の燃焼のない行為ほど人間存在が希薄で無意味となり、これほど時間の浪費は無いのではなかろうかといったことで、この『群炎』の概念は私の内部では一般化されたものであり、他の音楽作品では今年の2月にNHKの委嘱によって『現代の日本音楽の時間』で初演、放送された「鳴りもの（注、日本の伝統芸能などで用いている打楽器）と竜笛のための『群炎』」などがある。

さて日本のマンドリン音楽界の体質について、その閉鎖性や保守性、限られた一部の爱好者や学生層にしか通用しない、現代性の欠落、等の批判とそのバリエイションとして様々な諸矛盾や問題点について指摘と批判があるようである。

だが、いづれにせよ、マンドリン音楽界が抱えている諸問題を考えるにあたって、日本の他の音楽状況と全く無縁にマンドリン音楽界だけの特殊部落的な発想や観点に落ち入ることなく、現代日本の多様な音楽状況中の一つの典型といった観点もまた必要であろう。そして一つの体質を生みだした『土壤』についても歴史的な観点に立って検討し、客觀化する作業がなされなくてはならぬのである。何故ならば、現代日本の全ての音楽界が多かれ少なかれ抱えている功罪共々の問題は、洋楽が明治初年を前後して輸入されて以来、百数年間の『歴史』の重きを背おっているからであり、それからは決して逃れることが出来ないからである。

今やマンドリン音楽の発展は勿論のこと、現在から未来にかけて日本国全ての音楽文化の『未来への発展と飛躍』が望まれているところである。

そして現在重要な点は、具体的にその『發展』のイメージの中味や意味を明らかにし問いただす作業を、現実の諸々の活動と係り合いながら始めることであろう。

既にその胎動は音楽分野の各所で始まっている。

そしてそれなりに音楽的市民権を保っている他の音楽分野からは勿論のこと、一般市民聴衆からもほとんど無視され、差別され続けてきたこのマンドリン音楽界の内部からも多様な意味での『現代化』への脱皮や、未来への発展に連なる展望を抱いて、現状の停滞を打ち破るべく若々しい胎動が起りつつあるよう思う。

(熊谷賢一記)

民芸御食事処

菊天巻茶屋

岩国市駅前中通りアーケード街
TEL 21-3819・22-8758

家具、インテリアの総合コンサルタント

家具の山崎

岩国市麻里布町6丁目4-16
TEL 21-3989・5425

Member

指揮者 高島信人

奥西仁

コンサート・マスター

新井義悠

司会田中克佳 (RCC)

(1st Mandolin)

○新井義悠
山添修志
藤沢幸昌
繁沢秀治
田村隆司
山本むつ子
中塚博子
河田亮子
森山栄
広中光雄
俵藤博文

(2nd Mandolin)

○山根義広
岩井由美
南義光
前田恒
吉恭子
中野千代子
江澤文子
池本克朋
河井真子
岸川典子
平松清子
三浦百々子
浦神明



時宝
計石
メガネ



岩国店／岩国市麻里布町6丁目5-17 TEL0827-225988
和木店／玖珂郡和木町597-1 TEL0827523017

音楽とコーヒー

純喫茶
サンドイッチ・バー

Kouna

岩国駅前 TEL 22-8025

(Mandola Tenore)

○和久本 忠史
松 重 正 清
柴 田 利 和
小 迫 正 子
藤 本 匡 孝
山 中 敬 子
木 田 孝 満
近 藤 恵理子
鈴 木 多賀子

(Guitar)

○松 塚 展 門
片 山 博 昭
中須賀 弘 明
尾 園 勝 善
蛭 子 忠 行
兼 本 静 江
森 上 吉 夫
尼 田 成 次
龟 野 洋 子
相 沢 克次郎
広 田 育 代

(Contra Bass)

○安 田 英 雄
藤 岡 寿 寿
奥 西 仁 文
作 本 博 文
吉 田 素 子

(Flute)

尼 田 和 美

(Mandolon Cello)

○山 本 芳 生
山 根 道 広
中 里 文 昭
佐 古 雅 昭
高 橋 信 男
原 広 中 良 実

目 代 幾 子
岩 本 充 義
中 塚 洋 二
中 国 智 美
長 井 邦 江
松 井 玲 子
中 尾 知 英 子
塚 原 中 暢 子
塚 原 圭 子

(Percussion)

平 野 周 二
中 村 あけみ
中 国 智 美

(Timpani)

吉本屋 政 幸

(Mandolone)

石 川 善 久

○印は、パートリーダー

肩こり・脱力感に

トリメート-E 

MEN'S SHOP
FUJITA

○ショップでは、レディス
商品も展開しております。
U SHOP・岩国市麻里布町2-3-24 PHONE(0827)21-0250
Q SHOP 岩国市麻里布町(丸久内)PHONE(0827)22-6326
OFFICE・岩国市麻里布町2-3-21 PHONE(0827)22-2635
MAIL NUMBER 740



コーヒー・音楽・ムードとの対話

喫茶
スナック

じゅうじゅ

■岩国駅前第一ビル地階/TEL21-1315

岩国中央ゴルフセンター

岩国市麻里布町6丁目9-5
TEL 21-5495 (保健所裏)

賀屋薬局

岩国市麻里布町3丁目12の10
TEL 21-0465

大学受験

広島英数学館

広島市小町8-32
TEL 41-9066-8573

特賞1000万円《割増付》 くじ付き定期預金

- ①1口・1万円から ②期間は6ヶ月
③利税率は年3% ④賞金には所得税はかかりません

只今
お取扱中

一番気やすい シシンヨー
 広島市信用組合

新宅薬品

広島市天満町9-5
TEL (31) 5879

入院応需 西元肛門科病院

院長 西元義夫

広島市小町6-28 TEL 41-1013

世界のコーヒーを楽しもう！

珈琲館 **PLA**

岩国市今津町1丁目1の15 TEL 22-8108



業務用総合食品卸

米穀・鶏卵・乳製品・輸入食品・冷凍食品・その他全搬

中部食糧企業組合

本店／広島市胡町2番11号 電話(0822)代表41-3275

パーティを広島三越でどうぞ

落ちついた「宮島」、華麗な「瀬戸」、格調の「不二」。
お集まりになる方の雰囲気でお選びください。ご商談からあらゆるご会
合まで、ゆき届いたサービスでご予約を承っております。
パーティーの流れもスムーズ。フランス料理から中華料理まで世界の味
をお楽しみいただけます。大切な方をご招待するとき、どこにするかで
お迷いになられたら、広島三越食堂別室へどうぞ。

洋食(税別)
Aコース 2,000円

和食(税別)
梅 2,000円

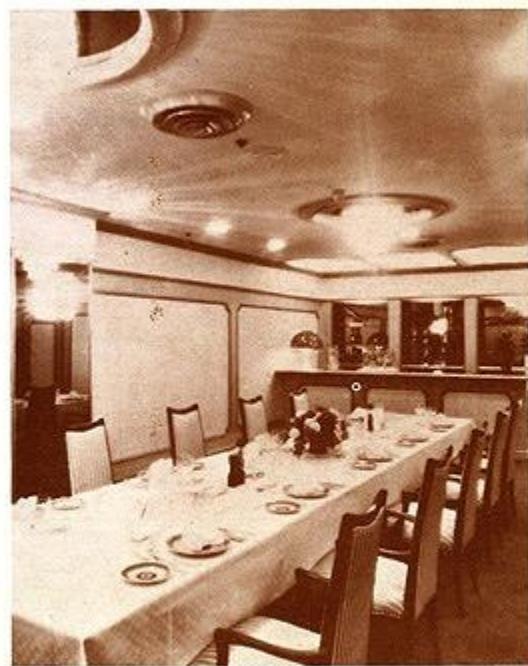
中華(税別)
A定食 2,000円

《三越特別食堂》

お買物のひとときの憩いとくつろぎの場に静かなムードの「三越特別食堂」
をご利用ください。

特別料理のほか、デザートも各種、用意いたしております。

8階味のバラエティフロア=ファミリー大食堂・特別食堂・そば処“室町”
(お問い合わせは ☎44-3111 内線375)



不二の間

IWAKUNI
CITIZEN
MANDOLIN
CLUB

